

四旬節第6週（受難節）主日礼拝

2017年4月9日

第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『イザヤ書』53章10-12節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌99「馬槽の中に」	一同	
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同	
代表祈禱		司会者	
役員就任式	(片山勝三兄、佐藤鈴子姉、横堀正美兄)		
CS教師任命式	(片山初子姉、佐藤繁実兄、片山麻美姉、伊東一馬兄)	司式者	
子ども進級式	新聖歌474「主がわたしの手を」		
聖書朗読	『ヨハネの福音書』19章17-30節(新約221頁)	司会者	
黙想		一同	
説教	「十字架からの三つの言葉」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌120「十字架より叫び聞こゆ」	一同	
感謝の献金	(新聖歌58)	一同	
感謝祈禱		小林洋子姉	
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	一同	
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同	
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：近伸之牧師 会：横堀信子姉	音響・録音：片山健司兄 映像・録画：近伸之牧師	CS担当：片山初子姉 カナン担当：長谷川睦子姉 掃除：片山麻美姉

説教メモ

- 1)「(母マリヤに)女の方。そこに、あなたの息子がいます。(弟子ヨハネに)そこに、あなたの母がいます」
- 2)「わたしは渴く」。酸いぶどう酒を含んだ海綿を口に含まれた。=他の福音書は拒絶したと記録している。
- 3)「完了した」。負債が永遠に取り去られた。救いのために必要なことは、イエスがすべて成し遂げられた。

先週の暗唱聖句

「キリストは罪を犯したことがなく、その口に何の偽りも見いだされませんでした」  
(『ペテロの手紙 第一』2章22節)

今週の暗唱聖句

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。  
それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである」  
(『ヨハネの福音書』3章16節)

個人、団体からの来信

2017年4月9日

教団紙「世の光」/敬和学園大学より「生涯学習ガイドブック」および「カレッジレポート」第87号/  
PBAよりDVD/バイブルハウス南青山/引退教師・若狭正一師の訃報[4月2日に召天されました]/  
TCUより領収書/宣教区「教会と国家」委員会より、4月18日(火)の学び会実施見合わせの連絡

先週の集会出席者数

4/2(日)	教会学校	幼児男子-小学男子-中学男子-高校男子-男児-成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子-高校女子-女児3 成人女性2		
	第一礼拝	男3 女4 女児1	※月に一回、実用書道教室を開催	
	聖餐礼拝	男13 女19 計32	4/3(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児4	4/5(水)	阿賀野祈禱会 男3 女5
夕拝	男1 女1	4/7(金)	しゃべり場タビタ	女6 男児1
			4/7(金)	金曜祈禱会 男-女4

諸集会のご案内

		※月に一回、実用書道教室を開催。	
4/10(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
4/12(水)午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会：片山勝三兄
4/14(金)午後1:30	しゃべり場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山千春姉
4/14(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	
4/16(日)復活節第1週(イースター)			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00		担当：近伸之牧師	
歓迎礼拝 午前10:30	司会：横堀正美兄 集会：小林洋子姉 映像：近伸之牧師 男性信徒	音響・賛美：賛美チーム 説教の録音：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山初子姉 掃除：小林洋子姉
礼拝について	聖書：『ヨハネの福音書』20章1-18節		
午後の予定	墓前記念会	午後2:00～	太夫浜霊苑
夕拝	※諸般の事情により、夕拝は休会とします		

報告

1. 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。今週は教会暦において受難週です。主が歩まれた十字架への道を心に刻み、復活節(イースター)に向けて私たちも歩みましょう。本日は午後にかナン訪問を行います。
2. 役員、CS教師、そして進級されたお友だちのため  
本日は役員就任式、CS教師任命式、子ども進級式を行いました。役員とCS教師の霊肉の祝福、進級されたお友だちひとり一人の健やかな成長を祈りましょう。「紗良さん(早通南小5年)、讚美さん(住吉小4年)、愛花さん(ひかり園の年長)、祈詩さん(あやめこども園の年中)、美来さん(坂井輪幼稚園の年中)、湧生くん(坂井輪幼稚園の未満児クラス)」
3. 先週の来会者  
4月2日(日)聖餐礼拝に、2名の兄姉が出席してくださいました。

直木賞作家の故・井上ひさしさんは、カトリックのクリスチャンだったそうです。以前、彼がどのような気持ちで信仰を持ったかについて読んだことがあります。日本は戦争に負け、戦後、進駐軍がどつと上陸しました。同時に、キリスト教の宣教師や神父や修道士やシスターたちが伝道のために日本にやってきました。

そんなとき、井上ひさしさんは、仙台の孤児院にいたそうです。その孤児院で彼が見たものは何だったのでしょうか。戦勝国のアメリカの神父や修道士が、敗戦国の身寄りのない子どもたちのために、下肥を畑にまき、野菜を作り、豚を飼うという献身的な奉仕ぶりだったそうです。

井上ひさしさんは、この姿にひどく感動したそうです。それで彼はこう言っています。「私は、キリストの奇跡を信じたわけではないが、『そういう人達が信じている神だから私も信じよう』という気になった」と。日本がアジアの国々を侵略していったころ、満州や中国人に対する日本人の残虐極まる行為を思うと、なんと天地の開きがあることでしょうか。

ところで、その宗教が、本物が偽者かの判断の基準は、その人がその信仰ゆえにどのような心の持ち主となっているか、そして具体的にその生活が、言っていることと一致しているかどうかです。善行を重ね、功徳を積むことによって救わ

れるのではないと聖書に書かれています。なぜならば神の清さや正しさに通用する善行とか功徳を行うためには、生涯を何べんやり直しても不可能だからです。

それでは、どうやって救われるかといえば、神の清さの前では、さばかれ滅ぼされて当然の私たちの身代わりとして神にさばかれたイエス・キリストこそ、私の救い主だと信じ受け入れることです。そして、神がそれほどに価値も値打ちもないものを愛してくださった事を経験すると、その人のうちに神の愛の実践が伴って来ます。

神が、キリストの命をかけて愛してくださった愛によって、私たちも好きな人はますます好きになり、今まで愛せない人のために愛することができる力を求めるようになり、やがて許すことができ、愛することができるようにされます。ここに言行一致の生活が始まるのです。

聖書はこう言っています。  
「神がこれほどまでに私たちを愛してくださったのなら、私たちもまた互いに愛しあうべきです」  
(ヨハネの手紙第一4:11)



HE DIED FOR OUR SINS



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:15 BSNテレビにて放送中です。  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



4/15(土)「あの傷があなたの人生を変える」お話:原田憲夫牧師

キリストの復活を記念してお祝いするイースター(復活祭)。今回は、番組のバイブルコーナーでおなじみの原田憲夫牧師が、千葉県船橋市にあるキリスト教会で新約聖書・ヨハネの福音書20章24 ~ 29節から語ったイースターメッセージ「あの傷があなたの人生を変える」をお届けします。また、会場教会の聖歌隊による賛美歌もお楽しみください。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、  
『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

